

心臓の病氣「虚血性
心疾患」って何だろう？

しんじつかん

きよけつせい



院長・循環器内科専門医
新妻健夫

虚血性心疾患、難しい言葉ですね。心臓の病気のうち、心臓の栄養血管(冠動脈)が細くなったり(狭心症)、詰まったりしてしまう病氣(急性心筋梗塞)の総称です。

血圧やコレステロール値が高かったり、糖尿病を放置していたり、喫煙などにより、冠動脈は硬くなり、血管の中まで細くなり、十分な血液が心臓の筋肉(心筋)にゆきわたらず、酸素不足となり、「胸が苦しい」といった症状が起るのが「狭心症」です。症状は、胸の症状だけではありません。肩がこったような感じや、歯が痛くなる

長者2丁目
かおりやま内科

【診療時間】 9:00~12:00
14:00~18:00

※水曜・土曜は、9:00~12:30まで
※受付終了は診療終了の30分前

【休診日】日曜日・祝祭日
郡山市長者二丁目12番5号

☎954-6773

こともありませす。また、「急性心筋梗塞」は、命にかかわる重篤な病氣で、迅速な治療が大切です。血栓(プラークという脂と、血液が混ざり固まったもの)で血管が詰まってしまう起こります。胸痛のほかに、冷や汗がでたり、吐いたり、意識がなくなることもあります。虚血性心疾患の予防は、まずは生活習慣の改善です。バランス良い食事、適度な運動、禁煙を心がけ、なおかつ健診などで異常があれば、迷わず、医師に相談しましょう。



WEB予約も
できます